



「妙高市民の心」詩・手紙 優秀作品集

最優秀賞

☆小学生1～3年生の部

「ありがとう」

新井南小学校 2年 みねむら 峯村 ゆいと 結翔

「ありがとう」と言われると
やったかいがあったなと思う
たとえば
べんきょうをおしえた時
おてつだいをした時

言われると
ぼくはちょうしにのりすぎておこられる
おこられない時もあるけど
「べんきょうはしているのか」
「テレビを見ながらごはんを食べない」
と言われる時もある
これはなかなかまもれない

でも
「ありがとう」と言われると
やっぱりうれしい



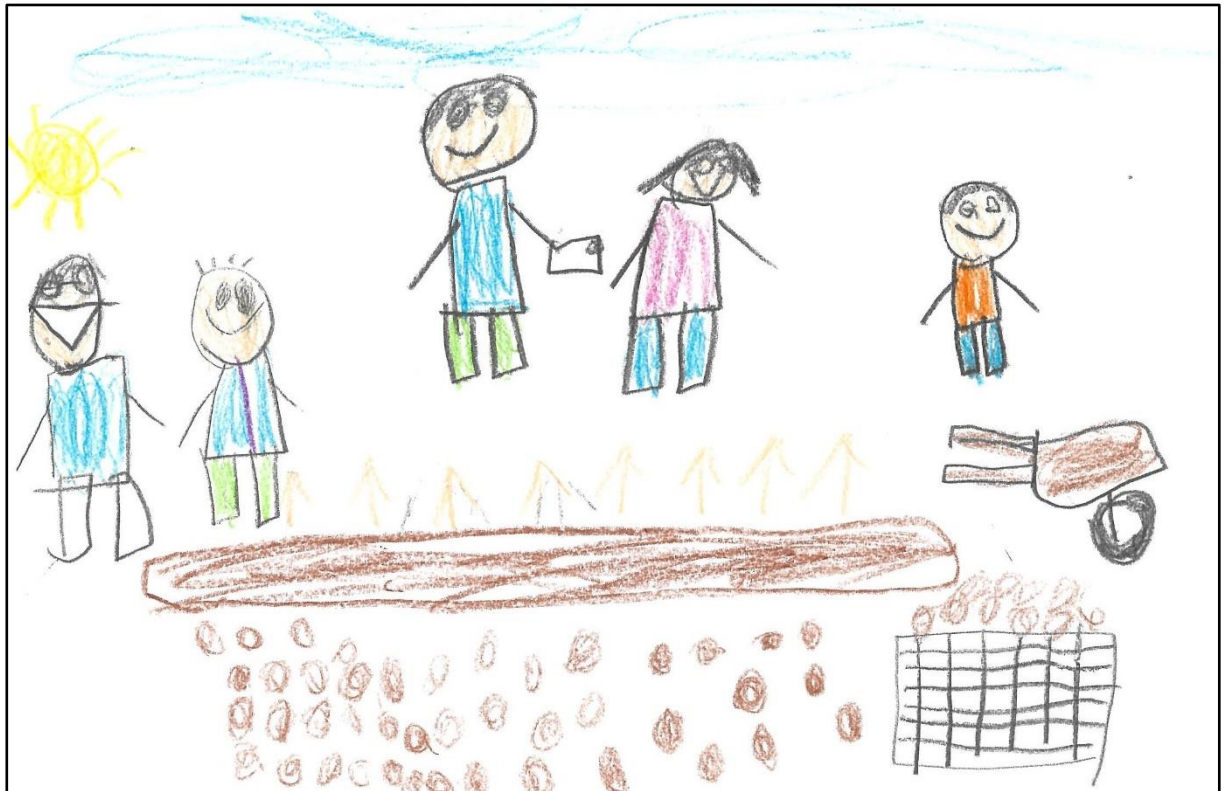


優秀賞

☆小学生1～3年生の部

「じゃがいもほり」

新井小学校 1年 あさおか 浅岡 はる 葉瑠



じゃがいもを ほりにいきました。

じいちゃんと ばあちゃんと ぼくといもうとと。

じゃがいもが いっぱいとれて うれしかったです。

かぞくぜんいんで たべました。





最優秀賞

☆小学生4～6年生の部

「あいさつ」

妙高小学校 5年 もり 森 すみれ 純玲

私は毎日あいさつをする

お母さんに「おはよう」

お父さんに「ってきます」

弟に「おかえり」

おばあちゃんに「気をつけてね」

家族は毎日あいさつをかえしてくれる

お母さんから「おはよう 今日体調どう？」

お父さんから「行ってらっしゃい 気をつけてね」

弟から「お姉ちゃん ただいま 今日プールに入ったよ」

おばあちゃんから「いつもありがとね たすかるわ」

あいさつは心の気持ちを表す言葉

私はあいさつを続けたい





優秀賞

☆小学生4～6年生の部

「お父さんへ」

新井中央小学校 5年 ^{つかだ}塚田 ^{さき}彩希

お父さんへ

お父さんに、ふだん伝えられないことを伝えるね。

毎日、じどうクラブにむかえに来てくれてありがとう。

仕事がいそがしいのに、朝ご飯や夜ご飯を作ってくれて、かんしゃしています。

休みの日もうちのことをしてくれたり、買い物に行ったり、たまにどこかつれていってくれて、ほんとうは、ゆっくりしたいのに、ごめんね。

わたしも、手伝えることはするから、何でも言ってね。ご飯も、すこしずつ作れるようにがんばるからね。

これからも、いろいろ大へんなことがあったり、めいわくをかけることがあるかもしれないけど、よろしくね。

塚田 彩希より





最優秀賞

☆中学生の部

「あの一言で」

妙高高原中学校 1年 ^{はしづめ}橋詰 ^{のあ}乃愛

「おはよう」の一言で

今日も一日がんばろうと思う

「こんにちは」の一言で

相手とのコミュニケーションがとりやすくなる

「こんばんは」の一言で

今日もがんばったと思える

あいさつをすることで

相手と話しやすくなる

ポジティブな明るい考えが

次々と

頭の中に浮かんで来る

あいさつは勇気の一步

自分の心

相手の心

みんなの心を明るくする

さあ今日もあの一言で

勇気の一步をふみだそう





優秀賞

☆中学生の部

「初ラーメン」

妙高高原中学校 2年 おかやま岡山 りゅうのすけ竜之介

スイスの友達が初のラーメンを食べて、うまくすすれない。

僕がお手本を見せたけど、まだできない。

二人で練習したら変な音がしたけど、すすれた。

みんなそろって笑顔になる。

麺すすり 変な音だが 皆笑顔

スイスの友達 初のラーメン

